

日本学術会議
自動運転の社会実装と次世代モビリティによる
社会デザイン検討委員会（第25期 第10回）
議事次第

日時 令和5年9月16日(土) 11:00~12:30

会場 ハイブリッド開催

日本学術会議6C-1会議室及びオンライン開催(Zoom)

議題 1) 前回議事要旨の確認
2) 提言について
3) 学術フォーラムに向けての意見交換
4) その他

資料 資料1：第9回議事要旨（案）

資料2：提言「自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザイン」

資料3-1：「自動運転におけるELSI検討の意義と期待すること」
唐沢かおり

資料3-2：「SIP『スマートモビリティプラットフォームの構築』で目指すもの」石田東生

資料3-3：「自動運転による事故と刑事責任及び倫理との関係について」今井猛嘉

資料3-4：「自動運転に関する倫理指針・国際ガイドライン規格と刑法上の注意義務」樋笠堯士

資料3-5：「自動運転の倫理・法的課題——自動運転に関する法整備の現状と課題——」松宮孝明

資料 3-6 : 「SIP 自動運転の成果と意義」 葛巻清吾

資料 3-7 : 「自動運転 Mobility as a Service 実用化に向けた取組」

横山利夫

資料 3-8 : 「ついに普及する、自動運転バスサービス」 佐治友基

資料 3-9 : 「成功の鍵は、人間と技術の未来共創」 遠藤薫

資料 3-10 : 「自動運転バスはシビックプライドの源泉になり得るか。」

谷口綾子